

日本、中国、韓国の熱可塑性エラストマー市場の近況

ETIC Inc.
服部 悟

背景：

ETIC は、目覚ましい経済発展を継続し現在最も注目され、アジア最大の市場に成長した日本、中国、韓国の熱可塑性エラストマー市場について TPO/TPV/TPS に焦点を絞り調査したのでその結果を報告する。＜詳細は下記のセミナーにて発表＞

要旨：

中国の 2010 年度オレフィン系 TPE とスチレン系 TPE の総市場規模は 26 万 8 千トンに達し、日本の総市場規模 13 万トンの 2 倍強となっている。

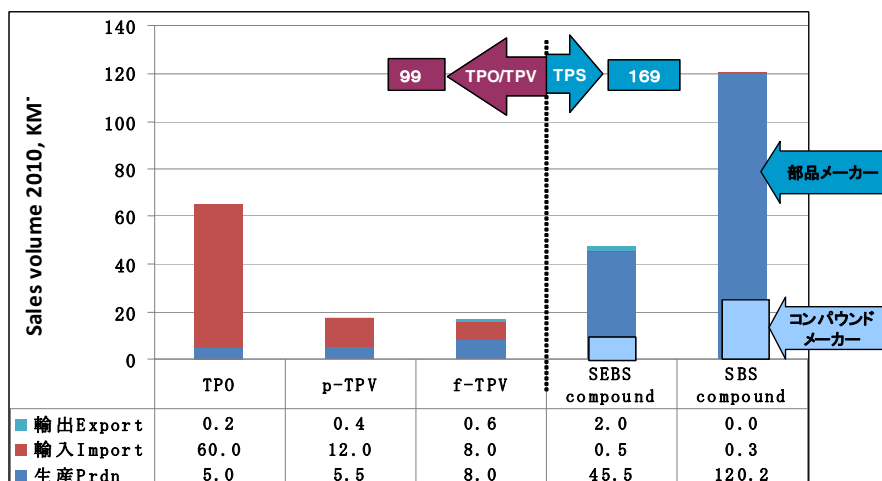
その市場の内容には日本の市場との大きな差異がいくつ

か認められる。その一つは材料構成で、スチレン系 TPE の市場が大きく全体の 60%強を占め、また 40%弱のオレフィン系 TPE の市場の約 80%は海外からの輸入品である。日本の市場はオレフィン系 TPE が全体の 55%とスチレン系 TPE45%を上回り、また輸入品は少ない。

他の違いは用途構成で、中国市場はまだ発展途上の国である特長が現れており、自動車、電線ワイヤ、建設、家電等広く比較的均等に使用されている。一方、日本市場は半分近くが自動車分野で大きく偏っている。

これらの差異は、中国国内の TPE の原材料の供給体制の原因が大きく、スチレン系 TPE の原材料である SBS、SEBS は SINOPEC が国内で供給するが、オレフィン系 TPE の原材料である EPDM は輸入に頼っているのが現状である。

今後ますます市場が拡大し、更に自動車分野への用途展開が進展すると、中国での TPO/TPV の需要は増大、それに伴い EPDM の需要も大きく増大し期待できる。



お問い合わせ先：ETIC Inc.

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-11-11
七久保ビルディング 3 階
Tel & Fax : 03-3597-1282

2013 年 2 月 21 日 (木) : 第 2 回 TPE セミナー ; 虎ノ門消防会館にて開催予定